



## 平和市民公園能楽堂では、「日本の夏」をテーマに「Nogakudo night museum」を開催。

能舞台、ロビー、日頃中々入る機会が少ない楽屋を使い、舞踊家・書道家/画家・写真家・映像ディレクターなど、各アーティストの様々な角度から日本伝統文化をベースに近未来のARTを演出。

能楽堂×ARTが生み出す1日限定の神秘的な夏の夜をお楽しみください。

### Artist introduction

>>> Daiki Takano

**高野太輝**  
(和楽器奏者)

大分県中津市本耶馬溪町出身。豊前乃国禅海太鼓 代表代行・日本伝統音楽一座「ZEN」代表丹山流流軽三味線 師範。第13回日本太鼓ジュニアコンクール全国大会にて優勝 内閣総理大臣賞を受賞。歌手Aーの全国ツアー 和と洋、フェルサブルーター Panasonic Presents Wonder Japan Experience に和楽器奏者として出演。

>>> Ichinosuke Umekawa

**梅川壱ノ介**  
(舞踊家)

大分県日田市出身 新潟大学卒。東京バレエ団、歌舞伎俳優を経て、2016年日本舞踊を基本とする舞踊家に転身する。師匠は人間国宝坂東玉三郎氏・花柳流家元で修業を積んでいる。古典作品はもとより、現代アートの融合作品、オーケストラとの共演や最近では鬼滅の刃や(絵本と日本舞踊)など、様々なコラボレーションを手掛けている。海外活動では2019年3、4月にアメリカツアー、2019年6、7月にはヨーロッパツアーを成功させるなど、国内外を問わず活躍している。また、モデルや司会、文化服装学院の講師、地元日田市の観光親善大使も勤めている。

>>> Miki Araki

**荒木美樹**  
atelier Confetto  
(書道家及画家)

1983年11月11日生(38)  
大分市出身 / 在住  
書歴：34年 美術歴：19年  
2006年 atelier Confettoをはじめ

私の手は 何かを描き、書き、つくるために  
私の頭は 何かを考えつづけるために  
五感を大切に、想像を創造する日々を過ごしています

私の手や頭から創造されたものが形となったあと、ご覧いただいた皆様の中で何か感じるものがあれば嬉しく思います

幼少期より書道をはじめ芸事にかける日々を送る。辞めずに学び続けていたら、社会での生き方が分からずにいたので、2006年よりatelier Confettoを始める。それまでに得た多くの受賞歴は良い経験とはなかったが、あまり役立つ機会はないと知る(荒木の場合)。「生きていく中で、誰かの役に立ちなさい」という尊敬する祖父の言葉を胸に、自身の頭と右手を主とし、日本各地の企業・団体のロゴ制作を始め、店舗などに必要とされるデザイン、各種や壁画 / 壁文字なども手掛けており、書(文字)や絵画が持つ可能性を繰り広げ、提案し続けている。

>>> Katsumi Kawashima

**川嶋克**  
(フォトグラファー)

福岡県生まれ。福岡県立大学人間社会学部公共社会学科卒業後、フンボ株式会社プロデューサー・江副直樹氏に師事。2018年に川嶋克写真事務所として独立。写真 / 映像の撮影・編集を中心に活動する。《広義の編集(クリエイティブ)》において、手法としての写真 / 映像がどう機能すべきか、なぜ写真 / 映像なのかをテーマとして、幅広い分野の撮影に引き合う。今回は映像制作として参加。

>>> Genro Ishii

**石井小太郎**  
(フォトグラファー)

大分県日田市出身  
私立堀越学園を卒業後、専門学校ヒコ・みずのジュエリーカレッジ シューメーカーコースへ進学。その後イタリアへ留学し、様々な国へ渡航しデザインに触れる。2012年に帰国後、グラフィックやプロダクトデザイナーとして活動したのち、フォトグラファーへ転身。昨年、活動拠点を東京から大分へ移し、現在は全国を駆け巡りながら、商業写真や写真作品などを制作しながら活動中。



平和市民公園  
**能楽堂**

〒870-0924 大分市牧緑町1番30号

TEL.097-551-5511

月曜休館 (月曜が祝日の場合、その日以降の休日でない日が休館日)

能楽堂  
Instagram



後援：大分合同新聞社 / OBS大分放送 / TOS テレビ大分 / エフエム大分 / J:COM大分ケーブルテレコム / CJOシティ情報おおい / ゆふいんラヂオ局